

「甲賀市非核平和都市宣言」にもとづく平和施策の充実を

県内で平和運動に取り組む団体で構成されている滋賀県反核平和連絡会が8日、甲賀市を訪問。市から「非核平和都市宣言」にもとづく平和施策の内容の説明を受け懇談しました(写真)。この懇談には、日本共産党から岡田重美・西山実議員も同席しました。

広島平和記念式典派遣事業の復活を

参加者からは、広島平和記念式典に市内の子どもたちが参加する「広島平和記念事業」について、今年度は予算が計上されなかったが、子どもたちにとって大事な平



和学習であること、また県下でも誇れる事業であることから、来年度は予算を組み、ぜひとも事業を復活させてほしいと要望がされました。担当課からは、子どもたちの安全面を考え事業実施を検討していきたいとの回答がありました。

また、小中学校において、滋賀県平和記念館への訪問や、出前授業による学習が行われていることなどが担当課より説明されました。参加者からはより多くの学校で取り組んでほしいと要望がされました。

甲賀市では平成17年12月19日に「甲賀市非核平和都市宣言」が制定されました。宣言では「甲賀市民は、平和憲法の精神にのっとり、我が国の基本方針である核兵器を作らず、持たず、持ち込ませずという非核三原則を堅持し、あらゆる国の核兵器廃絶を強く訴える」としています。宣言にもとづき更なる平和施策の充実が求められます。

市役所ロビーで「平和パネル展」

甲賀市役所一階ロビーで「平和を願うパネル展」が開かれています。8月25日まで。



地域市民センター・公民館が指定管理に

7月25日に開かれた総務常任委員会では、現在の各地域市民センターと公民館を「コミュニティセンター」として位置づけ、今後、指定管理としていくとの説明がありました。コミュニティセンターの主な業務は施設の貸し出しや、施設管理災害対応など。市職員は不在となり地域マネージャーを地域で雇用する方向で進めるとのことです。総務常任委員会では、指定管理と

するためにコミュニティセンター化とするのか。市の職員が担ってきた相談対応などはどうなるのか。社会教育が後退するのではないのか。など多くの質疑がされました。岡田議員は「公民館の廃止は重大な事。市民の声を聞くべきではないか。」と市の姿勢を問いました。コミュニティセンター化について市民に対し、十分な説明を行うことが必要です。

9月議会日程

- 8月28日 本会議 議案上程
- 9月5日 本会議 議案審議
- 9月6日 本会議 一般質問
- 9月7日 本会議 一般質問
- 9月8日 本会議 一般質問
- 9月11日 本会議 一般質問
- 9月12日～14日 各常任委員会
- 9月15日～22日 予算決算常任委員会
- 9月27日 本会議 討論・採決

日本共産党演説会

とき：8月19日(土)14:30～
ところ：栗東さきら
お話し：山下よしき副委員長
比例候補も揃います

いま、平和とくらし、民主主義、人権が大きく問われています。ぜひ日本共産党の演説会にお越しください。

コミュニティセンター化し指定管理を可能とする施設(予定)

- 〈水口地域〉
- ◆伴谷地域市民センター・公民館・水口交流センター
 - ◆柏木地域市民センター・公民館
 - ◆綾野地域市民センター・水口中央公民館
 - ◆貴生川地域市民センター・公民館
 - ◆岩上地域市民センター・公民館

- 〈土山地域〉
- ◆鮎河地域市民センター・公民館
 - ◆山内地域市民センター・公民館
 - ◆大野地域市民センター・公民館
 - ◆土山中央公民館・お茶のみホール

- 〈甲南地域〉
- ◆希望ヶ丘地域市民センター・希望ヶ丘防災コミュニティセンター

- 〈信楽地域〉
- ◆多羅尾地域市民センター・公民館

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2023年 8月 13日 第460号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044